

蒲郡記者クラブ 各位

がまごおり未来創造塾実行委員会
実行委員長 水 藤 頼 利

～蒲郡での地域活性化の連携事業～

がまごおり未来創造塾を開講します！

がまごおり未来創造塾実行委員会では、地域の未来を担う人材を育成する「がまごおり未来創造塾」を下記のとおり開講いたします。

地域課題の解決に挑むローカルイノベーターや、持続可能な事業を生み出す地域課題解決型企業の育成を目指し、熊本大学、日本商工会議所青年部と連携し、多様な世代・分野の実践者とともに、共創によるまちづくりを進めてまいります。

詳細は、別紙「がまごおり未来創造塾 チラシ」のとおりです。

記

開催期間：令和7年9月～令和8年2月（全10回）

場 所：Crane's Nest（住所：蒲郡市本町16-19）

定 員：12人（応募者多数の場合は書類選考）

対 象：市内在住在勤の方

地域課題解決のため新たなビジネス創出に意欲のある方
概ね45歳以下の方

申 込：令和7年7月31日まで

受 講 料：20,000円

運 営：がまごおり未来創造塾実行委員会、
熊本大学、日本商工会議所青年部YEGアカデミー委員会

【お問合せ先】

がまごおり未来創造塾実行委員会

担当 小田（社会福祉法人 楽笑 理事長）

Tel: 090-8335-9763



がまごおり 未来創造塾

GAMAGORI FUTURE CREATION ACADEMY

「地域課題解決 × ビジネス」でローカルイノベーション創出

「地方創生」の動きのなかで、地域と企業の関係が変わりつつあります。急激な人口減少が進み、これまで先送りしてきたコミュニティや産業の衰退などの地域課題が顕在化するなか、企業が社会課題に取り組み、社会に恩恵をもたらす、自社の経済活動も高める **CSV** が注目を浴びています。地域資源を有効に活用したビジネスを創出する事業活動を通じて、地域に新たな価値をもたらす「**地域起業家（ローカルイノベーター）**」になりませんか？

期間

2025年9月～2026年2月

全10回（スケジュールは裏面をご覧ください）

会場

Crane's Nest（蒲郡市本町16番19号）

定員

12人程度（応募多数の場合、書類により選考）

対象

- ・蒲郡市に在住または在勤の方
- ・地域課題解決のため新たなビジネス創出に意欲のある方
- ・概ね45歳以下の方

申込

2025年7月31日（木）

入会申込書を上記締切日までに提出ください（必着）
※入会申込書はホームページよりダウンロードください。

受講料

20,000円

運営

がまごおり未来創造塾実行委員会・熊本大学
日本商工会議所青年部 YEG アカデミー委員会



金岡省吾氏

熊本大学副学長・教授

都市銀行系シンクタンクにて国土・地域政策、地域経済政策の調査研究に従事しつつ博士号取得。その後、富山大学にて地域定着の教育（COC+事業）や、地域課題をビジネスで解決するCSV創出塾のシステムを開発し、和歌山県田辺市や熊本県八代市にノウハウ移転。2021年より熊本大学へ赴任し、各地へCSV創出塾を展開中。

その他、講師・支援者多数！



主催 がまごおり未来創造塾実行委員会（NPO法人 start from Miya）〒443-0021 蒲郡市三谷町魚町通12番地1

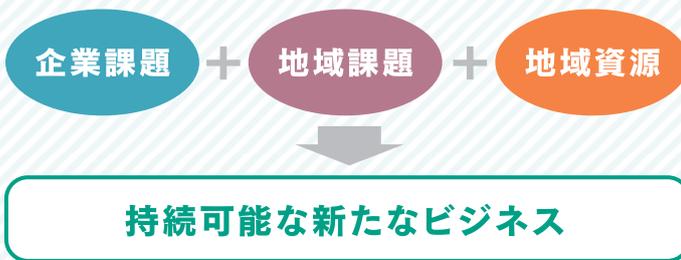
後援 蒲郡市・蒲郡商工会議所

協賛 蒲郡信用金庫・三菱UFJ銀行蒲郡支店

がまごおり未来創造塾のポイント

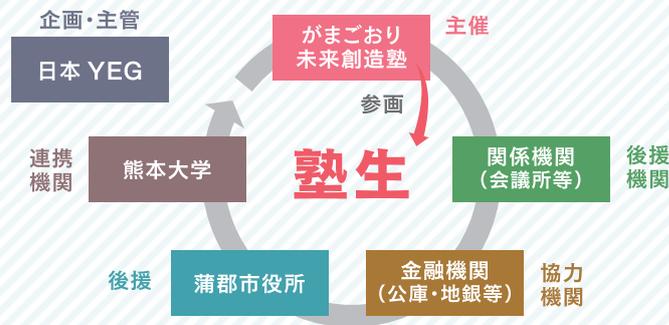
point 01 段階的に学び、自ら考える。プラン構築の実践的プログラム。

専門家や実践者による段階的な学びを通じ、Howtoではない本質的な理解を促しながら、さまざまな演習やPBL (Project-Based-Learning) を通じて、地域に根差した持続可能な新たなビジネス創出に向けて、自ら考える能動的プログラムになっています。



point 02 ビジネスプランを実施するため、産学官金が一体となった支援体制。

CSV やソーシャルビジネスの分野におけるビジネスモデル創出で先進的なノウハウを持つ金岡省吾氏の協力^{主催}を得て、「産学官金」が一体となった支援体制を構築し、塾生によるビジネスプラン立案をバックアップします。



カリキュラム・スケジュール

基礎知識の習得

ソーシャルビジネス、CSV、クラスター等の知識を学び、全国の様々な事例を参考にしながらローカルイノベーションの最前線を学びます。



ケーススタディ

地域課題の解決や地域資源を活用したビジネスの実践者に講演いただき、地域の課題、自社の課題や強み、活用できる地域資源を考えます。



ビジネスプラン構築

各種演習を通じて、課題の抽出やコンセプトをビジネスプランに落とし込み、議論を通じて、何をすれば自社が生き残れるかを考えます。



ビジネスプラン発表

金融機関や関係機関、市関係者、報道機関等に出席いただくなかで、塾生が考えたビジネスプランの最終プレゼンを行います。



Day① 09月14日(日)	PM	開講式 (蒲郡市長 鈴木寿明 氏、蒲郡商工会議所専務理事 他)
Day② 09月23日(火)	AM	オリエンテーション・導入講義 (熊本大学 鍋屋安則 氏 オンライン)
	PM	人口減少・地域課題 (熊本大学副学長 金岡省吾 氏 オンライン)
Day③ 10月05日(日)	AM	ケーススタディⅠ (時習館高等学校校長 寺田安孝 氏、三谷温泉平野屋 平野寛幸 氏)
	PM	子育て共助 (子育て共助) 熊本大学・金岡教授 オンライン)
Day④ 10月23日(木)	AM	ケーススタディⅡ (がまごおり地魚普及実行委員会 笹野弘明 氏、マルモ農園 竹内基郎 氏)
	PM	超高齢化社会 (MURC 岩名礼介 氏 オンライン)
ヒアリング 10月上~中旬		事務局・金融機関等による企業訪問 (平日に1事業者1時間程度)
Day⑤ 11月29日(土)	AM	演習① 1行コンセプト (熊本大学副学長 金岡省吾 氏、熊本大学 鍋屋安則 氏)
Day⑥ 12月13~14日		和歌山・田辺合宿 (田辺ゲストスピーカー・視察・意見交換)
Day⑦ 01月11日(日)	未定	演習② 中間プレゼン
ヒアリング 1月中旬~		事務局・金融機関等によるフォローアップ
Day⑧ 02月01日(日)	PM	修了式・最終プレゼン (蒲郡市長 鈴木寿明 氏、蒲郡商工会議所副会頭・専務理事 他)

※スケジュールや講義内容・講師は変更になる場合がありますのでご了承ください。